

公募案内（助教）

所属	理学院									
職名	助教									
人数	1 名									
専門分野	構造有機化学，物理有機化学，超分子化学など有機化学に関連する研究分野									
職務内容	上記の専門分野において先進的な研究を行うとともに，理学院化学系における学士課程・大学院課程教育，全学の理工系教養教育，系・コース等の運営業務に対し意欲をもって取り組んでいただける方									
応募資格	博士の学位を有すること（着任までに学位取得見込みの場合を含む）もしくはそれに相当する能力を有すること。									
勤務予定地	大岡山キャンパス（最寄り駅：大岡山）									
勤務時間等	専門業務型裁量労働制（みなし勤務時間：1 日 7 時間 45 分，週 38 時間 45 分）									
任期	任期有り 5 年以内（再任なし）									
試用期間	6 ヶ月									
給与	年俸制※を適用する。 ※「退職手当一括支給型年俸制」 （本学退職手当一括支給型年俸制職員賃金規程による。） 年俸額は現行規程に基づき，採用初年度は年齢・学歴・職歴等により決定し，次年度以降は評価次第となります。なお，退職手当は，退職時に別途支給されます。 ＜助教（博士修了後すぐ採用，4 月新規採用の場合）＞ <table><tr><td>採用初年度</td><td>一般的な額：592 万円</td><td rowspan="4">} 評価により変動します</td></tr><tr><td>次年度以降</td><td>最低：597 万円</td></tr><tr><td></td><td>標準：665 万円</td></tr><tr><td></td><td>最高：791 万円</td></tr></table> ＜その他留意事項＞ ・ <u>規程上の金額例示であり，実績額ではありません。</u> ・ 基本給の調整額及び都市手当を含みます。その他，支給要件を満たす場合に、通勤手当，住居手当，扶養手当等を支給します。 ・ 採用後最初に支給される年俸加算額及び業績給（二）（賞与相当）について，採用日から支給日までの期間に応じて支給額に変動が生じます。（一部，国立大学等からの転入者について，在籍期間が通算される場合があります。）	採用初年度	一般的な額：592 万円	} 評価により変動します	次年度以降	最低：597 万円		標準：665 万円		最高：791 万円
採用初年度	一般的な額：592 万円	} 評価により変動します								
次年度以降	最低：597 万円									
	標準：665 万円									
	最高：791 万円									
社会保険等	厚生年金，共済(短期)，雇用保険，労災保険									
雇用主	国立大学法人東京科学大理事長									

着任予定	令和8年4月1日以降、できるだけ早い時期（公募期間延長後の着任予定時期）
応募締切	令和7年10月31日（金）日本時間必着（公募期間延長後の締切）
選考方法	書類選考の後、面接、セミナー等をお願いする場合があります。面接等に伴う旅費等の経費は自己負担でお願いします。
応募書類	1. 略歴調書（連絡先、高卒以上の学歴、職歴、受賞歴、写真添付） 2. 業績調書：①学術論文・国際会議要録（査読有）、②著書・総説・解説、③国際会議報告（基調講演や招待講演は明記）、④特許、等に分類。①の学術論文・国際会議要録については、各論文の被引用数、全被引用数およびh-indexを、使用したデータベース名とともに記載する。 3. 主要原著論文別刷り3編以内（コピー可） 4. これまでの研究概要ならびに今後の研究構想（A4用紙3ページ程度） 5. 教育に関する実績および今後の抱負（A4用紙1ページ程度） 6. 社会活動（学会活動等を含む）に関する実績 7. 参考意見を伺える方（2名）の氏名、所属、および連絡先 【重要】応募者情報のExcelファイル（JREC-IN PortalよりダウンロードしたApplicationForm_NameJ.xlsx）に記入すること。
書類提出方法	JREC-IN Portal Web 応募 【注意】必要書類のPDFファイルと応募者情報のExcelファイルを1つのzipファイルに圧縮してアップロードしてください。
選考結果通知	メールで連絡します。
問合せ先	理学院化学系 教授 豊田 真司 stoyota*chem.titech.ac.jp（*を@に変えてください） 問合せはメールでのみ受け付けます。
その他	(1) 応募書類等の返却はしません。応募書類に含まれる個人情報等は本学の定めに従い、本人事選考にのみ使用し、他の目的には一切使用しません。 (2) 職務内容及び勤務予定地につきましては、今後、組織の変更等に伴い、本学が定める範囲内において変更される可能性があります。 (3) 本学では、多彩な人材を確保し、大学力・組織力を高めるため、全ての研究分野において外国人や女性の参画する均等な機会を確保します。 (4) 敷地内禁煙（ただし、屋外指定箇所に喫煙場所設置） (5) 外為法に基づく特定類型該当性の確認あり (6) その他公募に関する事項は下記ページをご参照ください。 https://www.jinji2.jim.titech.ac.jp/koubo/ (7) 着任後は豊田真司教授と協力して研究を行う。 (8) 本公募は令和7年9月12日締切で募集した助教公募の期間を延長したものです。